

平成 29 年 8 月 24 日	1 1 時 3 6 分 受理	受付順位	13
		発言順位	4

## 発 言 通 告 書

藤枝市議会議長 西原明美 様

藤枝市議会議員 2 番 平井 登 ①

次のとおり通知します。

発言の種類	代表質問	<u>一般質問</u>	緊急質問
1. 標 題	「藤枝市地域エネルギービジョン実施計画」の進捗について 答弁を求める者 ( 市長・担当部長 )		

( 要旨・内容 )

平成 23 年 3 月の福島第一原発事故の教訓を得て、翌年 3 月に策定された『藤枝市地域エネルギービジョン』(平成 24 年度～平成 33 年度)の目的は、“地域資源を活かした新エネルギーの導入促進と省エネルギーの推進”を図るものと述べています。そして計画の中間見直しをされた平成 28 年 3 月には、同計画の実効性を高めるべく、実施プロジェクトに具体的な目標数値や推進施策を定め明記した『藤枝市地域エネルギービジョン実施計画』(平成 28 年度～平成 33 年度)が追加されました。

そこで、同計画中のビジョン体系に掲げる「新エネルギープロジェクト・5 プラン」の進捗を伺うとともに推進施策における課題と対策等について、以下 6 点から質問いたします。

(1) まず、本計画策定の目的は、太陽光・水力・バイオマス・森林材等といった本市にある地域資源を利活用して、暮らしや産業に必要な熱源や電源を模索しながらも、エネルギー供給の自給率向上を目指すべく策定され推進されているものと認識しております。

同計画にある「新エネルギープロジェクト」の目標数値では、平成 33 年度までに新エネルギーによる発電量のうち、太陽光発電による受給電力量を市全体の電力消費量の 8%以上にすることを目標としています。直近 3 箇年 (H26～H28) の市全体の電力消費量と太陽光発電受給電力量および割合の推移を教えてください。

(2) 一般家庭への太陽光発電の普及を推進するための施策「太陽光発電設置フリー (0 円) プラン」については、平成 33 年度までに市内の家屋棟数等 32,620 件 (H20 年度調査数) の 30%となる 9,786 件まで太陽光発電設備を設置させ最大出力累計 100,000 kWを目標値にしていますが、計画中間点における実績 (数・出力累計) を教えてください。

- (3) 「公共施設サンシャイン活用プラン」について、平成 33 年度までに、太陽光発電設備を導入する公共施設の箇所数を 32 箇所以上と明記されていますが、平成 28 年度における設置箇所数を教えてください。
- (4) 「我が家のエネルギーベストミックス促進プラン」の直近 3 箇年における新エネルギー機器等設置費補助金の交付状況を教えてください。
- (5) 「地球とからだにやさしい“ホッ！と”プラン」(バイオマス資源の活用促進)について、平成 33 年度までに 5 箇所のバイオマス燃料利用施設を目標にしていますが、現在の状況(実績と取組中等)を伺います。
- (6) 浄化センターに新たに設置され今秋から発電開始する「消化ガス発電設備」については、「生ごみ分別資源化」の行き詰まりを解消しつつ、〈消化ガスの発生量増加＝発電量の増加〉に寄与する可能性があるかと認識しています。その実現のためにはどのような課題があり、また、どのような対策が必要になるか、お示しください。

以上について、ご答弁をお願いいたします。